



# 益特だより

## 学校長挨拶

みんなが主役、ましこ祭

校長 加藤 豊

11月3日(土・祝)に、交流学习発表会である「ましこ祭」が行われ、本校児童生徒、教員、保護者、来賓、ボランティア、地域の方々、様々な方が関わってくださり、天候にも恵まれて盛大に開催することができました。

小学部生は、1、2年生、3、4年生、5、6年生に分かれて演技発表を行いました。児童の実態について良く分かっている教員が一人一人のできることを、力を発揮できる活動を準備するのですが、道具の出し入れや場面の転換など、当日ボランティアの方々にお手伝いいただき、会場の皆様の大きな拍手や声援を受け、家族の方々にたくさん褒めていただくことで、達成感を味わってそれが自信となり、その後の成長につながります。

中学部生、高等部生も作業学習など普段の学習で積み重ねたことを作業製品の販売という形で、来校された地域の皆様との触れ合いにより自分たちが作り上げた物が売れ、買ってくださった方々に喜んでいただけることが、達成感や自信につながります。当日の販売補助や、作業学習にあたっては、地域の皆様に御協力いただくこともたくさんあります。

学校だけではできないことも、地域の皆様の御協力により児童生徒の成長につながる活動を準備することができます。本当にありがとうございました。児童生徒一人一人が主役になることのできた一日となりました。



## 高等部における実習について

本校では、自己理解を深め主体的に進路を選択決定し、社会の中で心豊かにたくましく生きていく能力や態度の育成を図ることを目的に、進路指導に取り組んでいます。

高等部の進路指導の取組の一つに、産業現場等における実習があります。社会で必要となる知識や態度、技能の習得、職業適性の把握、進路先の確保等を目的として、地域の企業や福祉施設で働いたり生活したりする体験をします。実習は学期ごとに年3回、1～3週間実施します。左の写真は今年度2学期、『日本梱包運輸倉庫株式会社』において、部品の組み立て作業に取り組ませていただいた生徒の様子です。受け入れ先からは、「とても一所懸命に丁寧な仕事をする事ができる生徒なので、ぜひ採用したい」という話をいただきました。生徒は、「緊張したが、仕事は指示どおりにやる事ができた。現場の方とも少しずつ話せるようになってきた」と感想を述べていました。



このように、生徒たちは実習で働く喜びや大変さを経験し、自己を見つめ直したり新たな発見をしたりしながら、成長しています。そのためには実習のような、多様な体験の機会を御提供くださる地域の皆様のお力が必要です。引き続き、本校では生徒たちが働ける場の提供先を探していますので、ご検討いただける方やご質問のある方は本校進路指導担当まで御連絡ください。

## PTA地区動の紹介

「本校の地区活動」

本校の地区活動は、それぞれの地域を知り、つながりを深める事を目的に、5地区(宇都宮市、真岡市、二宮町、益子町・茂木町、芳賀町・市貝町)で積極的



に活動を行っています。

活動は、各地区の委員長を中心に年間活動計画を立案し、年3回ほど活動しています。

内容は、会員同士の顔合わせや食事会、また、施設見学、卒業生との意見交換会などが中心となります。今後、今以上に活動の幅を広げて、地域の皆さんとのふれあいやつながりを密に深めていきたいと考えています。各地区での、いろいろなイベントや一緒に活動しないかなど、りましたら是非お知らせいただくと幸いです。



## ましこ祭

11月3日(土)にましこ祭(交流学习発表会)が行われました。今年度も交流校生ボランティア、学校支援ボランティア「ぼんぼこ」、ボランティアスクール生、一般ボランティアの皆様にお手伝いいただき、児童生徒の活動支援や駐車場、記録などの活動をしました。

近隣の「いわや」様の駐車場も貸していただきありがとうございました。児童生徒たちは舞台発表や作業製品即売会で日頃の学習の成果を発揮することができました。次年度も多くの皆様の御協力をお願い致します。



## 中学部

中学部3年生が、11月9日から29日の期間、県東ライフサポートセンター・真岡、さくら作業所、ハート飛山、友愛作業所、真岡市立図書館、セルフ・みらい、デイセンターすぎの芽、真岡ハートヒルズの御協力のもと、二日間の職場体験を行います。

この職場体験は、卒業後の生活や職業への関心を深めることを目的としています。生徒は、家庭や学校とは違った環境に緊張しつつ、二日間を通して真剣に作業に取り組み、社会の一員として生活することや働くことの楽しさ大変さを肌で感じたようでした。

御協力いただきました皆様ありがとうございます。今後も子供たちの成長を温かく見守っていただければと思います。



## 「ましとくボランティアスクール」 第2回、第3回、第4回

第2回は、8月25日（土）に開催されました。

8名のスクール生が参加し、本校教頭による「障がいの理解と対応について」の講話、本校職員による「益子特別支援学校の紹介」、校内見学などを行いました。参加された方々が熱心に受講される姿を見たり、ボランティアにかける思いを聞いたりして皆さんが熱意をもって参加されている様子が伝わってきました。

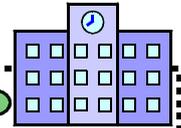


第3回は、9月29日（土）に開催されました。17名のスクール生が参加し、主に「障害の理解」についての体験を行いました。主な活動としては、車いすや白杖体験を通して体や手指の動かしにくさなどを感じ、そのような児童生徒にどう言葉掛けや支援をするかを知っていただきました。

第4回は、10月24日（水）のましこ祭予行練習、11月3日（土）のましこ祭当日の活動で、児童の見守りや生徒の即売会支援、舞台裏の道具出し、記録や当日の駐車場などの業務を手伝っていただきました。本校児童生徒に初めて関わる活動でしたが、やさしく声をかけたり、手を引いたりする姿が見られました。おかげさまで安全に楽しく、学習発表ができました。

一日活躍していただいた皆様感謝申し上げます。

## 公開授業があります！

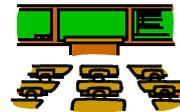


**12月13日（木） 9:50～12:00**

本校 体育館・教室・陶芸室等にて公開授業を行います



小学部・・・通常の授業  
中学部・・・クリスマスコンサート  
高等部・・・工業・農業・作業学習



当日受け付けは9:50～12:00の間随時行っております。事前の申し込みは不要です。

**どなたでも、自由に参加していただけます。  
ぜひ、ご来校ください。**



お問い合わせは…

**栃木県立益子特別支援学校**

芳賀郡益子町七井3650 TEL 0285-72-4915(代)  
FAX 0285-72-7895

担当：小島